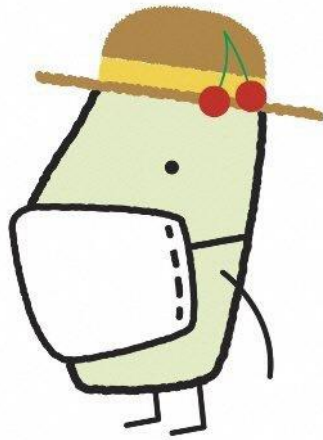




# 令和4年度の 県政運営について



令和4年7月1日（金）



# 目次

- ◆ 新型コロナに係る県の取組み ..... 3
- ◆ ウィズコロナ・ポストコロナの県づくり ... 13
- ◆ 令和4年度の主要施策 ..... 23
  - ◇ 「子育てするなら山形県」の実現 ..... 25
  - ◇ 「健康長寿日本一」の実現 ..... 30
  - ◇ 県民幸せデジタル化 ..... 33
  - ◇ 「1人当たり県民所得」の向上 ..... 36
  - ◇ やまがた強靱化 ..... 43
- ◆ 行財政改革の取組み ..... 51

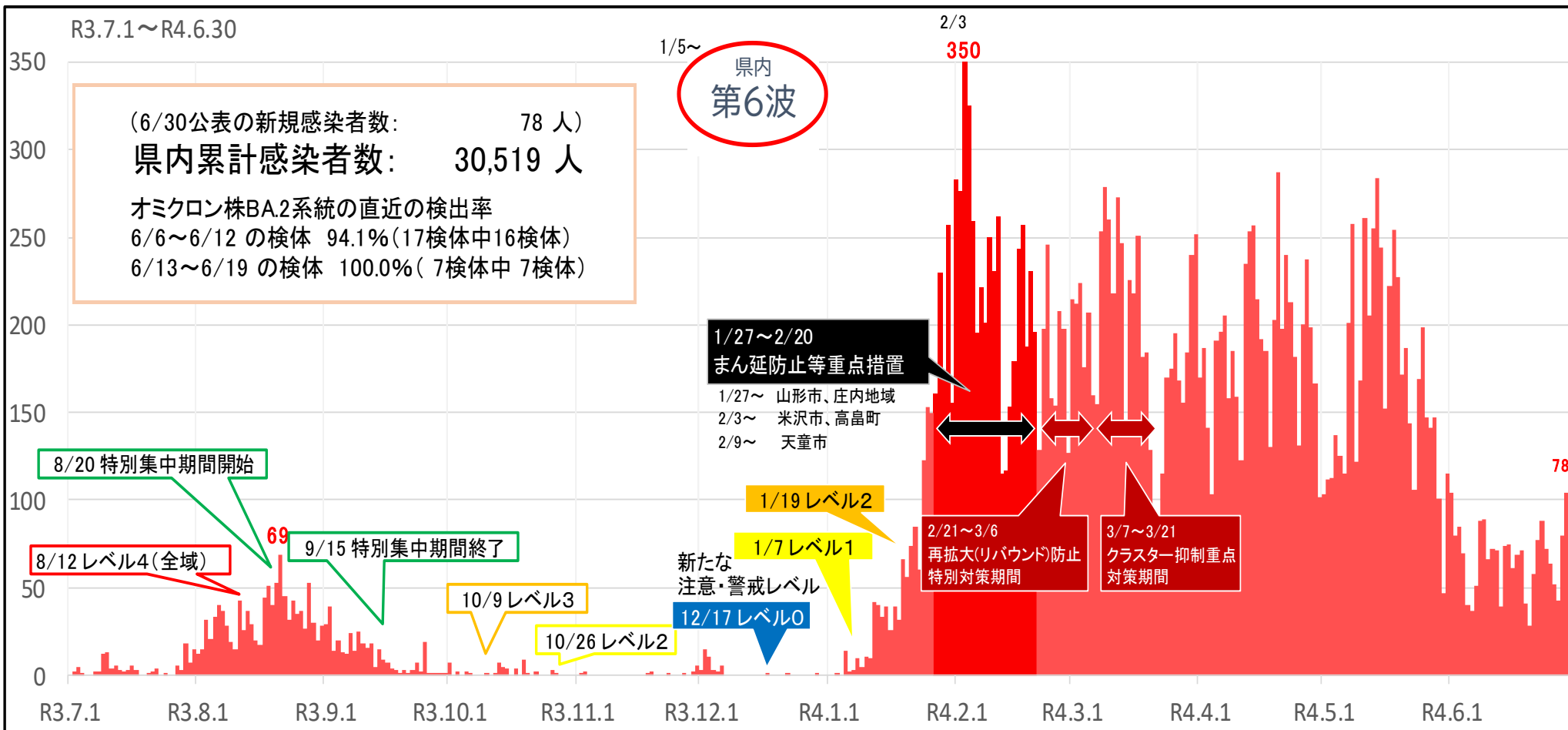


# 新型コロナに係る県の取組み

# 1 新型コロナの発生状況等について



## ■ 県内の状況（6月30日現在） 感染者の推移





## 2 県民の皆様及び事業者の皆様への呼びかけについて

### ① 感染防止対策の徹底等

- ・ 場面に応じた不織布マスクの正しい着用、ゼロ密(密閉、密集、密接の全てを避ける)、換気の励行、こまめな手洗い、消毒など**基本的な感染防止対策の徹底を**
- ・ 家庭内でも、定期的な換気、こまめな手洗い等を実践し、同居する高齢者や基礎疾患のある方と会話する際にはマスクを活用
- ・ 発症や重症化を防ぐ効果がある**ワクチン接種を早めに**
- ・ 4回目接種について、接種対象となっている方は早めの接種を
- ・ 5歳から11歳の子どもへのワクチン接種は、正しい情報をもとに検討を
- ・ 無症状でも感染に対する不安を感じる場合は、**無料のPCR等検査の受検を**

### ② 県外との往来等

- ・ 移動の際や訪問先では、基本的な感染防止対策の徹底や、事前・事後に**無料のPCR等検査を活用し、「うつさない」、「うつらない」行動の徹底を**

### ③ 事業者の皆様への協力依頼

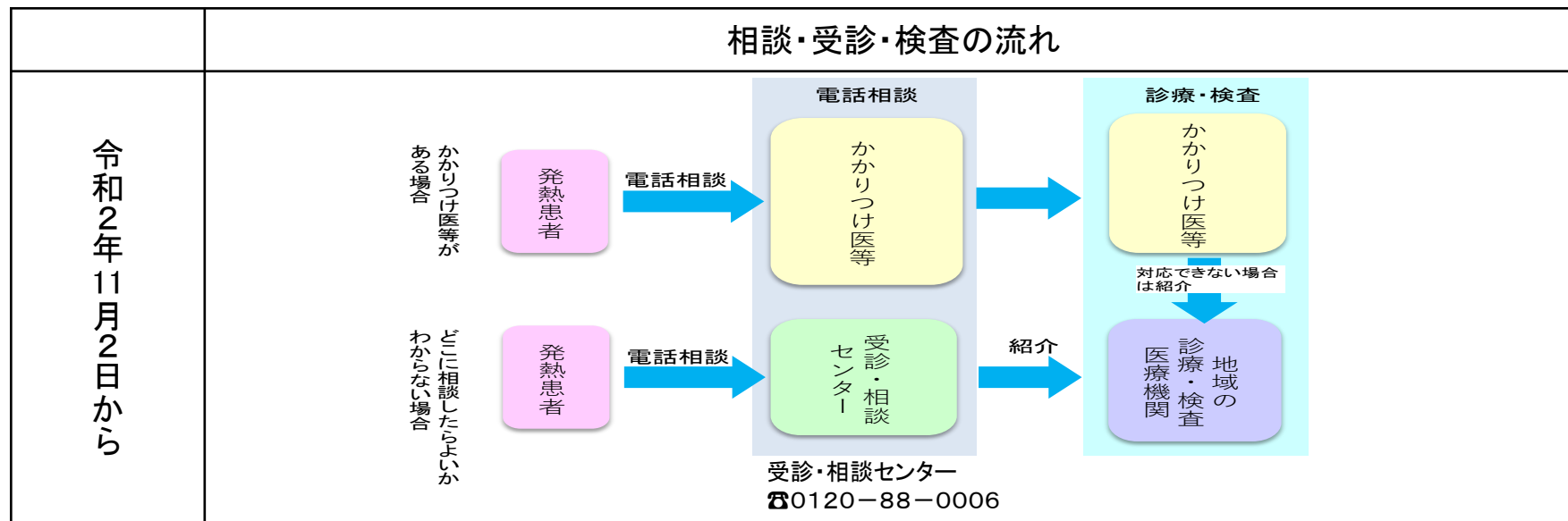
- ・ 業種別の「感染拡大予防ガイドライン」の遵守
- ・ 自社等のBCP(事業継続計画)を作成・点検
- ・ 従業員の方が**ワクチン接種を受けやすい環境の整備を**

### 3 相談、検査、医療提供体制について



#### ◎発熱患者等の相談・診療・検査体制

身近な地域における発熱患者の相談・診療・検査体制を整備



#### ◎医療提供体制

県内の感染症指定医療機関を中心に、重症患者に対応できる医療機関とそれを支援する医療機関を合わせて246床を確保。また、無症状者等を受け入れる宿泊療養施設として348室を確保。

【入院病床】(令和4年6月29日現在)

(単位:床)

病院名	県立中央病院	山形大学附属病院	市立病院 済生館	山形済生病院	矢吹病院	県立河北病院	県立新庄病院	公立置賜総合病院	米沢市立病院	日本海総合病院	鶴岡市立荘内病院	合計
病床数 (うち重症者病床)	47 (8)	27 (6)	35 (0)	5 (0)	8 (0)	6 (0)	10 (0)	34 (4)	8 (0)	41 (8)	25 (0)	246 (26)

【宿泊療養施設】(令和4年6月29日現在) 合計 348室

〈内訳〉 村山地域:1ヶ所108室、置賜地域:1ヶ所72室、庄内地域:1ヶ所168室

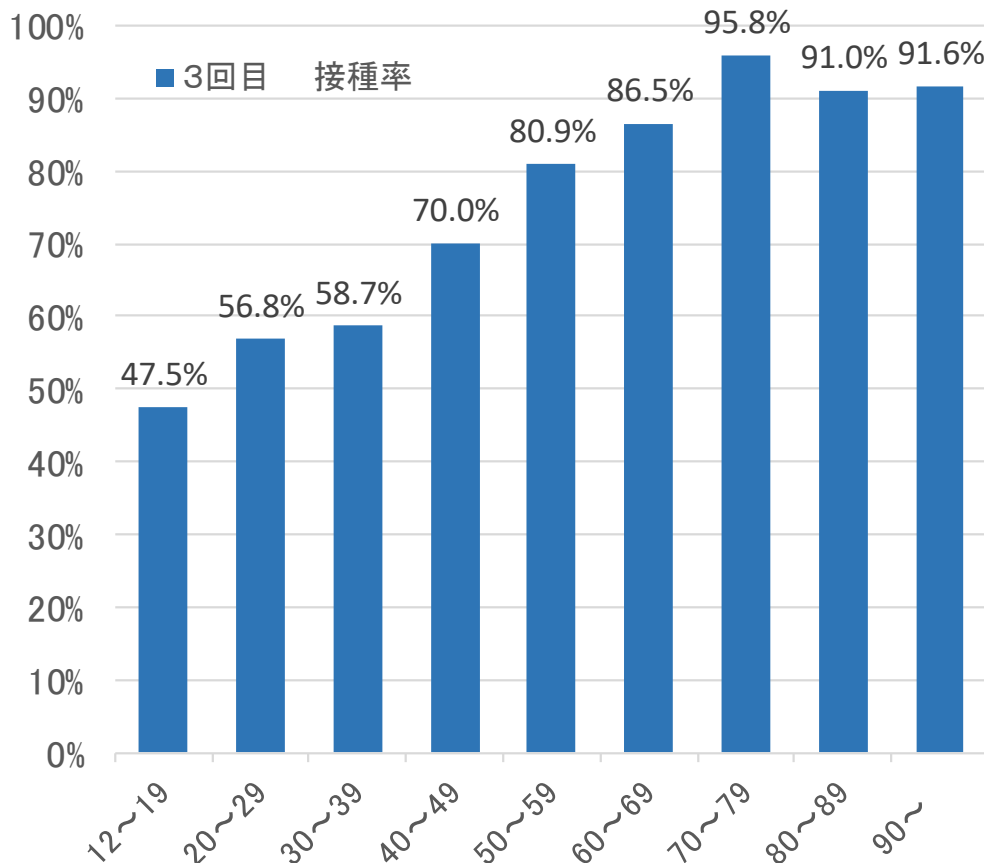
# 4 3回目のワクチン接種の進捗状況について



県内の実績  
(6/28時点)

**3回目接種率70.3%** ※全国平均61.4%

全国2位  
(東北2位)



※年代別の人口を分母とした割合

年代	1回目接種率	2回目接種率	3回目接種率
[参考] 5~11※	44.0%	41.5%	
12~19	86.4%	85.9%	47.5%
20~29	86.4%	85.9%	56.8%
30~39	83.6%	83.2%	58.7%
40~49	88.6%	88.3%	70.0%
50~59	91.6%	91.4%	80.9%
60~69	91.0%	90.8%	86.5%
70~79	99.1%	98.9%	95.8%
80~89	95.2%	94.9%	91.0%
90~	97.6%	97.1%	91.6%
合計	87.3%	86.4%	70.3%

※5~11歳の都道府県別接種率は、厚労省から統一的には公表されていない。  
資料: ワクチン接種記録システム(VRS)に登録された接種実績

## 5 山形県新型コロナ対策認証事業について



【目的】 飲食店や宿泊事業者が実施する感染防止対策について、県が認証する制度を創設し、県内外の人々に安心して飲食できる環境を整備するとともに県内経済の再生に寄与する。

### 認証までの流れ

#### 申請受付

- 電子申請(オンライン)
- 申請書 (郵送又はFAX)

#### 施設確認

- チェックリストによる施設確認

#### 認証

- 認証ステッカー交付
- 認証店リスト公表



### 申請の受付・確認状況

(令和4年6月29日時点)

申請受付件数	施設確認実施件数	うち認証施設	
4,562	4,444 (申請件数の97.4%)	4,096 (確認件数の92.2%)	飲食業 3,649件 宿泊業 447件

### 【認証制度関連事業】新・生活様式対応支援補助金(新型コロナ対策認証対応型)

○「山形県新型コロナ対策認証制度」の認証取得等、より適切な感染防止対策を講じるため、中小・小規模の飲食業者及び宿泊業者が行う設備投資等を支援

補助対象者	飲食店 又は 宿泊業 を営む中小企業・小規模事業者
補助率	10/10
補助上限額	〔飲食店〕 中小企業 20万円、小規模事業者 10万円 〔宿泊業〕 中小企業 40万円、小規模事業者 20万円
補助対象経費	パーティション、二酸化炭素濃度測定器、HEPAフィルター付き空気清浄機、非接触型水栓、換気機能付きエアコン、換気設備 等





### (1) 事業継続相談窓口の設置

- 事業の継続を応援するため、4総合支庁に相談窓口を設置し幅広く相談を受付(令和2年5月12日～)
- 相談内容に応じて「よろず支援拠点」のコーディネーターが事業継続策を助言

### (2) 当面の資金繰り支援

#### ○県商工業振興資金 地域経済変動対策資金(低利子、無保証料)

新型コロナの影響を受けた中小企業者への低利子(1.6%)・無保証料(10年間)の融資制度

- ・融資上限:5,000万円 ※無利子融資は令和2年8月末で終了
- ・融資要件:新型コロナの影響により売上が減少している県内中小企業者

#### ○県商工業振興資金【新規メニュー】

ポストコロナ時代に対応した既往債務の借換や事業再生・再構築に向けた融資メニューを新設(R4年度～)

##### ①ウイズコロナ対応借換資金

- ・融資上限:6,000万円 ・融資期間:10年(うち据置2年)以内
- ・利子:2.0% ・保証料:0.2%

##### ②ウイズコロナ経営再生資金

- ・融資上限:8,000万円 融資期間:15年(うち据置5年)以内
- ・利子:2.1% ・保証料:0.2%



### (3) 中小企業パワーアップ補助金

- ポストコロナへの対応を加速化するため、中小企業・小規模事業者が行う新製品や新技術の開発、デジタル化や脱炭素化に向けた設備投資、新分野展開や事業・業種転換など経営力強化への取組みを支援
- 効果的な支援を実現するため、商工会・商工会議所の経営指導員や企業振興公社の地域コーディネーター等による伴走型支援を実施
- ウィズコロナ・ポストコロナ対策のために、中小企業・小規模事業者が行うEコマース等の前向きな取組みを支援

### (4) 地域消費喚起推進事業

- 新型コロナの感染拡大や、原油価格・物価高騰の影響を受け落ち込んだ地域経済の景気浮揚を図ることを目的に、県内市町村が実施する消費喚起に資する事業を支援

補助対象事業	県内市町村において、以下の期間内に実施される消費喚起に資する事業
補助事業者	県内市町村
事業実施期間	令和4年4月1日(金)から令和5年2月28日(火)まで
補助対象経費	商品券のプレミアム原資分、キャッシュレス決済のポイント還元分など
補助率	2分の1以内

## 8 企業等への支援について③



### (5) 原油価格・物価高騰緊急支援給付金

○新型コロナの影響が依然として続いているなか、原油価格や物価の高騰による経費の増加によって、厳しい経営環境にある県内事業者に対して、県独自の給付金を支給

給付対象者	県内の法人及び個人事業主
給付額	法人:10万円 個人事業主:5万円
想定給付件数	29,100件
給付金予算額	19億7千万円
給付要件	令和4年4月・5月・6月のいずれかの売上が令和元年～令和3年のいずれかの年の同月と比較して30%以上減少していること

### (6) 山形県運送事業者原油価格高騰支援事業

○原油価格の高止まりが続くなか、燃料油高騰分を運賃へ転嫁できていない県内貨物運送事業者に対して、県独自の給付金を支給

給付対象者	県内に事業所をおく中小企業・小規模企業者であって一般貨物自動車運送事業(霊きゅう限定を除く。)又は特定貨物自動車運送事業の許可を受けている事業者(個人事業主を含む。)
給付額	トラック1台につき6万円
想定給付件数	360件
給付金予算額	6億6千万円
給付要件	県内の事業所で保有するトラック(リースを含む。)であって、山形運輸支局に登録されたものであること

## 9 観光業への支援について



ポストコロナにおける県内観光業の回復に向け、観光需要の回復やポストコロナに向けた取組みへの支援を実施。



### (1) 観光需要の回復に向けた取組み

#### ○やまがた春旅キャンペーン・やまがた夏旅キャンペーン

県内観光産業の回復に向けて、「やまがた春旅キャンペーン」と「やまがた夏旅キャンペーン」を実施。

##### 【実施内容】

- ①県内宿泊施設と旅行会社が取扱う宿泊及び日帰りプランの割引（宿泊旅行代金の1/2、上限5千円/人泊）
  - ②旅行期間中に県内の観光立寄施設や山形県新型コロナ対策認証飲食店等で利用できるクーポンを発行（2千円/人）
- 対象者：山形県、北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、福島県、新潟県の在住者  
実施期間：（春旅）令和4年4月1日～5月31日宿泊(利用)分 ※4月29日～5月8日宿泊(利用)分は対象外  
（夏旅）令和4年6月1日～7月14日宿泊(利用)分

#### ○全国を対象とした観光需要喚起策

政府において、感染状況を見極めた上で、全国を対象とした需要喚起策を7月前半から当面8月末（最繁忙期は除外）まで実施予定。

##### 【実施内容】

- 割引率：40%（割引上限額：5千円。ただし、鉄道、バス、航空など交通付旅行商品は8千円。）  
観光立寄施設等で利用できるクーポン券：平日3千円。休日1千円。

### (2) ポストコロナにおける観光復活に向けた取組み

#### ○ポストコロナに向けた観光復活推進事業

SDGs、ユニバーサルツーリズムなど「新たな視点」に精通するアドバイザーを招へいし、10年先の山形の観光を支える人材育成や新たなコンテンツの造成・販売等を実施

##### 【実施内容】

- ①地域を担う人づくり支援  
「観光カリスマ」等をアドバイザーとして招へいし、地域に人を呼び込む企画作り等の実践を通しノウハウを集積
- ②着地型旅行商品の販売支援  
県公式観光サイト上での商品販売やデジタル広告の配信
- ③コンテンツを活用した海外誘客促進  
各国・地域の市場特性に合わせたプロモーションの実施

#### ○ポストコロナに向けた観光施設支援事業

県内の宿泊施設又は観光立寄施設を対象として、ポストコロナに向けた新たな取組みを支援するため助成金を支給

経費区分	助成率	上限額
①Wi-Fi整備やキャッシュレス決済の導入等、ポストコロナを見据えた取組みに要する経費	3/4 (2/3)	100万円 (88万8千円)
②専門家等からの助言に要する経費	10/10	20万円

※カッコ内は新型コロナ対策認証制度の認証施設以外の観光施設の場合

受付期間：令和4年4月1日から令和4年9月30日まで





# ウィズコロナ・ポストコロナの 県づくり



## ◆ 第4次山形県総合発展計画の概要

県民と共に県づくりを進めるための指針となる

「第4次山形県総合発展計画」を令和2年3月に策定

### 【基本目標】

人と自然がいきいきと調和し、  
真の豊かさと幸せを実感できる山形

〔 本県ならではの人と自然の調和に基づいて、将来にわたり、活力に満ち、質の高い、“新しいやまがた”の暮らし、社会経済、地域の姿を目指す 〕



# 県づくりの基本方向（全体像）

## 基本目標

人と自然がいきいきと調和し、

真の豊かさや幸せを実感できる山形

山形で暮らして幸せ  
山形を訪れて幸せ

少子高齢化を伴う人口減少を乗り越える

## 政策の柱

- ①次代を担い地域を支える人材の育成・確保
- ②競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化
- ③高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化
- ④県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり
- ⑤未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

県づくりの推進力

人材

イノベーション

国内外の活力

本県の特徴・資源を活かした暮らし・地域の基盤を充実



持続可能な開発目標（SDGs）の視点から県づくりを推進



# ◆ 新型コロナの影響を踏まえた 県づくり





## 新型コロナの感染拡大による社会への影響

### マイナス面

- ・ 医療提供体制のひっ迫と医療機関・従事者の負担増加
- ・ 宿泊や飲食等を中心とした国内消費の減少、インバウンド需要の激減
- ・ 雇用環境の悪化、格差・貧困の拡大、社会的つながりの希薄化
- ・ ひとり親家庭など女性を取り巻く環境の悪化
- ・ 学校の臨時休業や活動制限等による教育機会の損失
- ・ 伝統行事や文化芸術活動、スポーツイベント等の活動制限など

### プラス面

- ・ 新しい生活様式の実践に伴う新たな需要の創出・拡大
- ・ DX（デジタルトランスフォーメーション）の進展による新たな消費スタイルや働き方の普及、企業の成長機会の拡大
- ・ 人々の意識や価値観の変化（地方での暮らしや仕事への関心の高まり等）など



## 顕在化した課題や新たな成長分野への挑戦等

第4次山形県総合発展計画に掲げた基本目標や政策の柱は引き続き本県の重要な課題であるものの、計画策定時以上に加速若しくは深掘りすべき分野・施策が明確に

### 1 次代を担い地域を支える人材の育成・確保

- ・感染拡大等に伴い減少傾向にある婚姻や出産における不安の解消
- ・地方への人の流れを見据えた人材誘致・定着の促進

### 2 競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化

- ・需要や消費行動の変化に対応した農林水産物等のeコマース等による販路拡大
- ・地方回帰の動きを捉えた新規就業者等の確保

### 3 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化

- ・観光業や飲食業等における新しい生活様式に対応した業態転換等の促進
- ・リスクに対応できるサプライチェーンの再構築や企業連携による新事業展開

### 4 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり

- ・感染拡大局面でも県民が安心できる医療・介護提供体制の確保
- ・テレワークなどICTを活用した新しい働き方の促進

### 5 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

- ・移動自粛に伴い減少した交通需要やまちの賑わいの回復促進
- ・気候変動対策や持続可能性を重視した地域社会づくりの推進



# 令和4年度の施策展開にあたり重視・強化する視点

基本目標

## 1 「子育てするなら山形県」の実現

- 安心して子育てできる環境の整備
- 若者・女性の就業環境の整備と女性の賃金向上
- 文化芸術・スポーツに親しむ環境づくり など



## 2 「健康長寿日本一」の実現

- 新型コロナ対策をはじめとする安定的な医療・介護提供体制の確保
- 新しい生活様式にも対応した健康づくり・予防医療の促進
- 障がい者等の就労や多様な社会参加の促進 など



## 3 県民幸せデジタル化

- すべての県民がデジタル化の恩恵を受けられる社会づくり
- 住民の利便性向上を最優先したデジタル化の推進
- 産業分野におけるデジタル化の加速 など



## 4 「1人当たり県民所得」の向上

- スタートアップ支援等による雇用の創出
- 先端技術やビジネス関係人口の活用等による産業構造の転換
- 全国に誇る「果樹王国やまがた」の再生・強靱化 など



## 5 やまがた強靱化

- 流域治水などハード・ソフト両面における防災力の強化
- 地方分散等を見据えた交通ネットワークの整備や利活用の促進、新たな交通需要の創出
- カーボンニュートラルの実現に向けた取組みの推進 など



コロナ克服・山形経済再生へ（コロナの教訓を成長の糧に）

社会のレジリエンス（強靱性）を高める

分散型社会を先取りする

SDGs実現に貢献する「持続可能な「やまがた」」

「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさや幸せを実感できる山形」



# ◆ S D G s の実現に向けた県の取組み

～持続可能な「やまがた」に向けて～

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





# SDG s の実現に向けた県の基本的な考え方

## 第4次山形県総合発展計画への位置づけ

- 計画の基本目標の考え方である、「県民一人ひとりの希望を実現して、真の豊かさ、生きがい・幸せを実感でき、持続的に発展する」共生社会、包摂性のある社会、少子高齢化を伴う人口減少を乗り越える社会を創っていくことは、SDG s の理念と一致
- 山形ならではの特性や資源を活用し、計画に掲げる各種施策を推進することでSDG s の実現に貢献していく

各政策とSDG s の17のゴールとの関連性を整理し、総合発展計画に明示





## SDG s の推進に向けた県の取組み

### ◆ 「山形県SDG s 推進本部」の設置 (R3.7月)

- 知事をトップに、全庁一丸となってSDG s の達成に向けた取組みを展開
- 県民・企業・市町村など様々な主体の取組みや連携を促進



令和3年度 推進本部会議

### ◆ SDG s の推進に向けた共同宣言 [R2.8月、山形県・山形新聞社・山形大学]

- SDG s の考え方にに基づき、人と自然との調和のもとで県民誰もが真の豊かさと幸せを実感できる山形県づくりを目指し、互いに連携して行動していくことを宣言



### ◆ 県民向けの普及・啓発等の実施

- 若者向けSDG s 等環境学習会 [R2~]  
民間企業や山形大学と連携し、高校生等を対象としてSDG s (環境分野)、地球温暖化等に関する環境学習会を開催
- 「ジョージ・ヤマガタ氏」オンラインセミナー [R3.7月開催]  
『SDG s ~具体的にどうする?~』と題し、県内自治体の首長、有識者、企業経営者等の事例紹介やディスカッションの様子を配信



県内高校での環境学習会  
(出典：リコージャパン  
(株)ホームページ)



# 令和4年度の主要施策



# 人と自然がいきいきと調和し、 真の豊かさと幸せを実感できる山形 の実現に向けて！

コロナ克服・やまがた新生予算

1 「子育てするなら  
山形県」の実現

2 「健康長寿  
日本一」の実現

令和4年度 当初予算  
6,848億420万4千円

3 県民幸せデジタル化

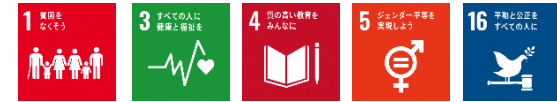
4 「1人当たり県民  
所得」の向上

5 やまがた強靱化



# 1 「子育てするなら山形県」の実現

## 安心して子育てできる環境の整備



### ○特定不妊治療費（保険適用分）助成 **【新規】**

**全国初！**

- ・ 特定不妊治療への保険適用に伴い生じる医療費の自己負担分の一部を県単独で助成

### ○出産支援給付金の給付

- ・ 新生児 1 名あたり58,000円を市町村を通して給付

### ○やまがた「赤ちゃんほっと♥ステーション」の創設 **【新規】**

- ・ 授乳・おむつ替え等ができる場所の登録制度の創設・周知
- ・ 民間施設等での設置拡大に向けた補助制度の創設



### ○保育料無償化に向けた段階的負担軽減

- ・ 0歳～2歳児の保育料のうち、推定年収470万円未満の世帯の保育料の負担軽減について、市町村と連携して実施

### ○私立高校等の授業料等軽減支援の拡充 **【拡充】**

- ・ 世帯年収約590万円以上～910万円未満の世帯への支援の拡充 **【拡充】**
- ・ 世帯年収約910万円以上の多子世帯※への支援 **【新規】**

※扶養する23歳未満の子が私立高校生を含め3人以上

**東北初！**



## 質の高い教育環境の整備



### ○確かな学力の育成 **【拡充】**

- ・ 教員の指導力向上のための研修や学校現場への訪問指導の実施、学習指導員の配置等による「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進
- ・ 進学指導重点校による難関大学及び県内大学進学対策の促進



学習指導員による  
きめ細かな指導

### ○教職員の働き方改革の推進 **【拡充】**

- ・ 教員の業務を支援するスクール・サポート・スタッフ（教員業務支援員）、校務補助員の配置
- ・ 部活動顧問教員の業務を支援する部活動指導員の配置
- ・ 休日の部活動の段階的地域移行に向けた実践研究



改築後の寒河江工業高校  
(イメージ)

### ○県立学校の校舎整備 **【拡充】**

- ・ 寒河江工業高校、庄内総合高校の改築
- ・ 庄内中高一貫校（仮称）の整備
- ・ 新庄神室産業高校商業科新設に係る改修
- ・ 米沢養護学校西置賜校（仮称）の整備
- ・ 米沢養護学校高等部就労コースの設置



米沢養護学校西置賜校（仮称）  
の新校舎（イメージ）

## 若者・女性の就業環境の整備と女性の賃金向上



### ○保育、幼児教育、看護、介護等の現場で働く方々の処遇改善 **【新規】**

- ・保育士、幼稚園教諭等の収入引上げに対する支援
- ・新型コロナウイルス医療などを担う医療機関に勤務する看護職員等の収入引上げに対する支援
- ・介護・福祉施設に勤務する介護職員等の収入引上げに対する支援

女性の賃金アップ・正社員化を支援



### ○女性の賃金向上・県内定着の促進 **【拡充】**

- ・女性非正規雇用労働者の賃金アップ及び正社員転換に向けた支援金を支給
- ・若手職員との交流会や企業訪問ツアーの開催
- ・女子学生向け職種図鑑の作成

若手社員との本音トーク・交流会



県内就職の選択肢を広げる職種図鑑



## 地域資源を活用した移住・定住の促進、関係人口の拡大



### ○移住定住・人材確保の戦略的展開 **【拡充】**

- ・ふるさと山形移住・定住推進センター（愛称：くらすべ山形）を中心としたオール山形での移住・定住の促進
- ・インフルエンサーを活用した山形移住の魅力発信
- ・東京圏から移住して県内中小企業へ就職した者等に対する移住支援金の給付



くらすべ山形！移住・交流フェア  
(R3.11.28開催)

### ○移住・関係人口創出拡大の推進 **【拡充】**

- ・ビジネス関係人口の創出拡大による魅力的なビジネス環境づくり
- ・市町村と地方創生の体系的な知見や実践例を共有する「ヤマガタ移住・定住大学（仮称）」の開催



ビジネス関係人口と農産物のリブランディングの  
相談をする果樹園経営者

## 文化芸術・スポーツに親しむ環境づくり

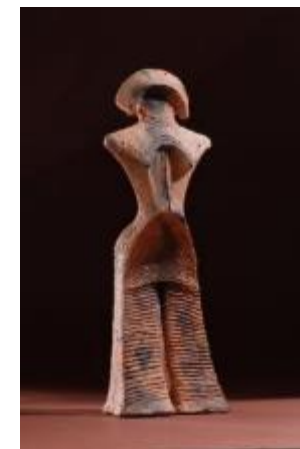


### ○未就学児の郷土愛の醸成 **【新規】**

- ・「すごいな！山形わくわく体験モデル事業」の実施

### ○文化財の保存と活用の推進 **【拡充】**

- ・地域の未指定文化財の調査
- ・文化財所有者向けの文化財管理・防災ハンドブックの作成
- ・「縄文の女神」国宝指定10周年を記念する企画展の開催



「縄文の女神」  
国宝指定10周年

### ○スポーツ振興による地域活性化の推進 **【拡充】**

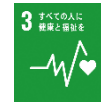
- ・山形県スポーツコミッションを中心としたイベントの開催や合宿等の誘致
- ・地域の文化や観光資源を活かしたスポーツツーリズムの推進



ラグビートップリーグ  
チームの合宿

## 2 「健康長寿日本一」の実現

新型コロナへの対応強化やデジタル技術の活用  
など安定的な医療・介護提供体制の確保



### ○新型コロナウイルス感染症対策の充実強化

- ・ワクチンコールセンターの設置やワクチンの接種回数に応じた医療機関への支援
- ・感染拡大傾向時等における無料のPCR等検査の実施
- ・要請医療機関への空床補償や軽症者等宿泊療養施設の確保【拡充】
- ・病床逼迫時における酸素ステーションの設置



### ○介護職に対する理解不足解消に向けた動画コンテンツ等による魅力の発信【新規】

- ・プロの介護技術に焦点を当てたPR動画を作成し、若い世代に対し介護職の魅力を発信



新病院のイメージ

### ○ 県立新庄病院の機能強化・移転改築

※令和5年秋開院（予定）

## 新しい生活様式にも対応した健康づくり・予防医療の促進



### ○「健康長寿日本一」の実現に向けた健康づくりの強化【拡充】

- ・減塩・ベジアッププロジェクトの展開
- ・ウォーキングプロジェクトの展開【新規】



減塩ロゴマーク

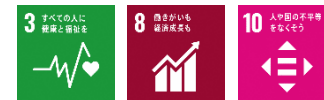


ベジアップ  
ロゴマーク

### ○脳卒中・心疾患等の循環器病対策の推進【拡充】

- ・循環器病の予防や発症時の対応に関する正しい知識の普及啓発【新規】
- ・循環器病に係る救急搬送体制の整備への支援【新規】

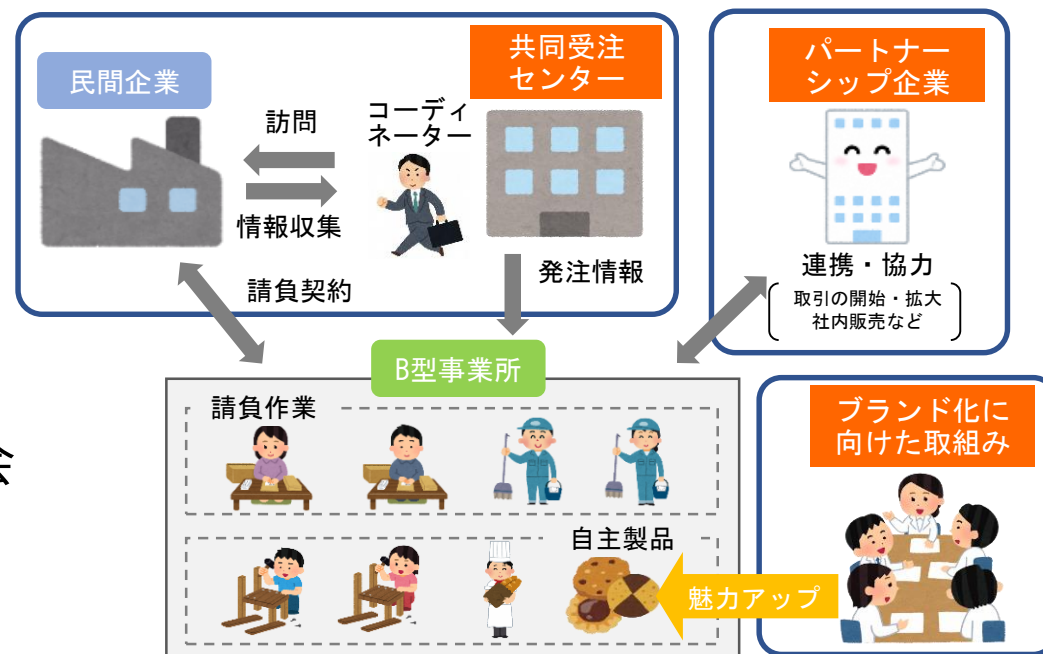
## 障がい者等の就労や多様な社会参加の促進



### ○企業等との連携による障がい者の工賃向上の実現 **【新規】**

- ・ 就労継続支援 B 型事業所※の工賃向上に向けた支援を行う共同受注センターの設置等

※一般企業での就労が困難な障がい者に、雇用契約に基づかない福祉的就労を提供する事業所



企業等との連携による障がい者の工賃向上の取組み

### ○障がい者スポーツによる共生社会の推進 **【拡充】**

- ・ 障がい者スポーツ教室の開催等による県民全体の機運の醸成
- ・ 選手サポート体制の構築

### ○医療的ケア児支援センターの設置 **【新規】**

- ・ 医療的ケア児及びその家族に関する相談対応及び関係機関との連携等を担う医療的ケア児支援センターを山形大学医学部附属病院に委託して設置



# 3 県民幸せデジタル化

## 【行政等のデジタル化】

すべての県民がデジタル化の恩恵を受けられる社会づくり



### ○ A I 機能一体型の児童相談所業務支援システムの導入による児童虐待対応強化 **【新規】**

**東北初!**

- ・ A I による一時保護の必要性の判断や重篤度評価
- ・ システムにより情報の共有、一元管理、統計処理等をサポート



訪問先から情報入力し、すぐに共有

A I でリスクアセスメント

### ○ 県管理道路における A I を活用した効率的な維持管理の推進 **【新規】**

- ・ M M S 調査※で取得した道路データと A I 解析による損傷のおそれがある路面等の抽出（試験実施）



※ Mobile Mapping System  
（3次元レーザー計測器とデジタルカメラによりデータを取得する車両搭載型測量システム）

### ○ 県立学校の I C T 環境の整備・充実 **【新規】**

- ・ 「山形県 G I G A スクール運営支援センター」の設置による技術的支援の充実
- ・ 教員用 1 人 1 台端末の整備

### 住民の利便性向上を最優先したデジタル化の推進



#### ○マイナンバーカードの取得促進に向けた市町村の取組みへの支援 **【新規】**

- ・商業施設等での出張申請受付の実施
- ・市町村によるコンビニ交付サービス導入への支援



#### ○A I マatchingシステム導入による「やまがたハッピーサポートセンター」の結婚支援強化 **【新規】**

- ・A Iが「おすすめの方」を紹介するなど新たな出会いの機会の創出拡大



#### ○オンライン診療の導入促進

- ・新型コロナの自宅療養者等に対するオンライン診療を行う医療機関や訪問看護事業所への支援
- ・へき地診療所等において定期通院の一部をオンライン診療で補完するモデル事業の実施 **【拡充】**



事前に機器の操作説明会を実施

#### ○I C Tを活用した在宅高齢者の生活支援 **【拡充】**

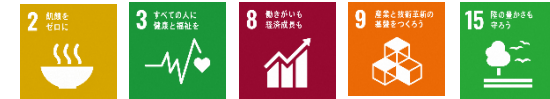
- ・県内4か所の「通いの場」でオンラインによる交流を行うモデル事業の実施



自宅から通いの場の活動に参加



### 産業分野におけるデジタル化の加速



○ものづくり分野での生産性向上に向けたロボット等  
利活用人材の育成 **【新規】**

- ・協働ロボットや産業用ロボット等を活用した  
人材育成研修の実施



〔産業用ロボットの例〕

○WEB アンテナショップの開設・運営による  
県産品の更なる販路拡大 **【新規】**

- ・アンテナショップ「おいしい山形プラザ」の  
Eコマースサイトの開設

○介護・障害福祉サービス事業所等における  
ICT導入の促進 **【拡充】**

- ・ICT技術や介護ロボットの導入経費への支援



〔介護ロボットの例〕  
移乗支援パワーアシスト

○スマート農業の加速化 **【拡充】**

- ・衛星リモートセンシングによる「つや姫」の生育診断
- ・中山間地域での情報通信基地局導入支援等

〔ICT導入の例〕  
見守りセンサー



○森林資源のデジタル化やスマート林業の実践 **【新規】**

- ・広域的な航空レーザ測量による森林資源情報の一括収集
- ・モデル団地の設定によるスマート林業技術の普及促進





# 4 「1人当たり県民所得」の向上

## スタートアップ支援等による雇用の創出



○「スタートアップステーション・ジョージ山形」を核とした地域課題解決型ビジネスモデルの創出【新規】**全国初!**

- ・プロジェクトメンバーによる伴走支援の体制構築
- ・官民連携協働による手法を用いた地域課題の選定、ビジネス化の検討
- ・事例を蓄積し、県内各地に横展開



霞城セントラル

### 官民連携協働によるビジネス化検討イメージ

【地域課題を空き家問題とした場合の例】



#### スタートアップステーションのプロジェクトメンバーが

**連携協働をコーディネート**

- 建築士  
リフォーム方法の提案
- 旅行会社  
観光利用の提案
- 金融



スタートアップステーション・ジョージ山形

- 市町村  
空き家情報
- 大学生  
利活用アイデア提案
- 地域おこし協力隊  
地元地域との連携の提案

地域課題解決型  
ビジネスモデル  
の創出

事例・手法の蓄積



## 先端技術やビジネス関係人口の活用等による産業構造の転換

### ○県内企業の次世代自動車関連分野への参入促進 **【新規】**

- ・次世代自動車関連分野への参入促進のためのプロジェクト推進体制の構築
- ・次世代自動車関連技術に特化した共同研究事業の創設
- ・展示商談会の開催



### ○デジタル化・脱炭素化や事業再構築に取り組む 中小企業・小規模事業者への支援 **【拡充】**

- ・「中小企業パワーアップ補助金」による支援

- ☞ デジタル化や環境負荷軽減などの脱炭素化に向けた設備投資への支援
- ☞ 新分野展開や事業転換、業態転換など先を見据えた事業再構築への支援

- ・商工会・商工会議所の経営指導員や企業振興公社のコーディネーターによる伴走型支援を実施

中小企業パワーアップ補助金(R4)  
431件:4.67億円の支援

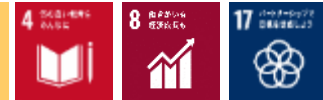


## 国内外との交流促進による若者にとって魅力的な山形県の実現

### ○「Youth Summit in YAMAGATA（仮称）」の開催等による 人材・産業・地域のグローバル化の推進 **【新規】**



マイクロツーリズムやワーケーションをはじめとする  
新たな観光需要への対応など観光・交流の拡大



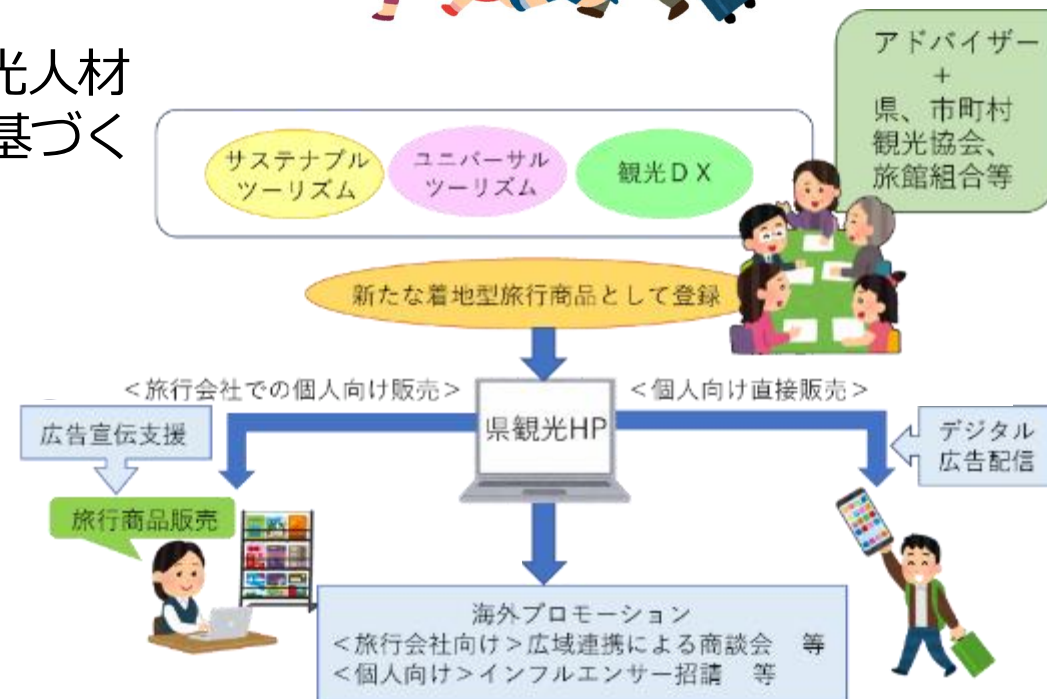
## ○さくらんぼを活用した観光誘客の推進 **【新規】**

- ・ イベント新幹線等の運行
- ・ さくらんぼ狩り体験支援

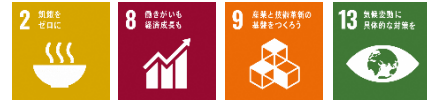


## ○観光カリスマ等の招へいによる観光人材育成やSDGs等「新たな視点」に基づく誘客の促進 **【新規】**

- ・ アドバイザーによる「新たな視点」に基づいた着地型旅行商品の造成等
- ・ デジタル広告の配信、広告宣伝への支援
- ・ 動画やインフルエンサーを活用した旅行商品の販売



## 全国に誇る「果樹王国やまがた」の再生・強靱化



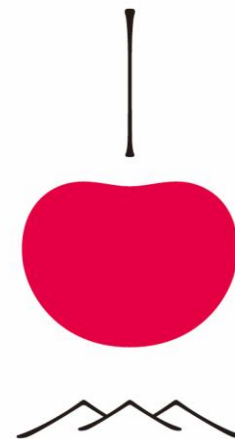
### ○災害に強い産地の形成や担い手の減少を見据えた 抜本的な産地の再生に向けた対策の推進 **【新規】**

- ・新たな担い手の参入等に向けた  
先行投資型果樹団地の整備への支援 **全国初!**
- ・さくらんぼの安定出荷・品質向上に向けた  
「やまがた紅王」「紅秀峰」の大苗の導入への支援 など



### <令和3年度2月補正予算における関連事業>

- ・営農意欲の向上と生産基盤の強化に向けた  
施設の改修・更新への支援
- ・災害に強い樹園地の形成に向けた  
気象災害対策設備の整備への支援



紅 が や  
王 た ま

# 「1人当たり県民所得」の向上



## 農林業をけん引する高度な人材・多様な担い手の確保



### ○東北農林専門職大学（仮称）の 令和6年4月開学に向けた準備【拡充】

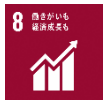
- ・大学の基本計画の検討及び設置認可の申請
- ・校舎・附属施設の建築工事 など

### ○農業者の収入保険加入の促進に向けた 市町村と連携した掛金助成、研修会 開催支援【新規】

東北農林専門職大学（仮称）  
イメージパース図



## 米価下落を踏まえた需要に応じた米生産と消費拡大の推進



### ○県産米粉の利用拡大の推進【新規】

- ・パンや菓子等への県産米粉の利用拡大への支援等
- ・学校給食における米粉利用食品の提供への支援の充実・強化

### ○転換作物の生産拡大への支援【新規】

- ・農林水産省の「都道府県連携型助成」を活用した主食用米から大豆・飼料用とうもろこしへの作付品目の転換支援





# 「1人当たり県民所得」の向上】

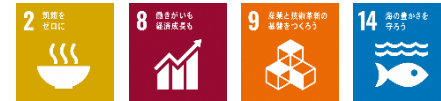


## カーボンニュートラルに貢献する「森林ノミクス」の加速

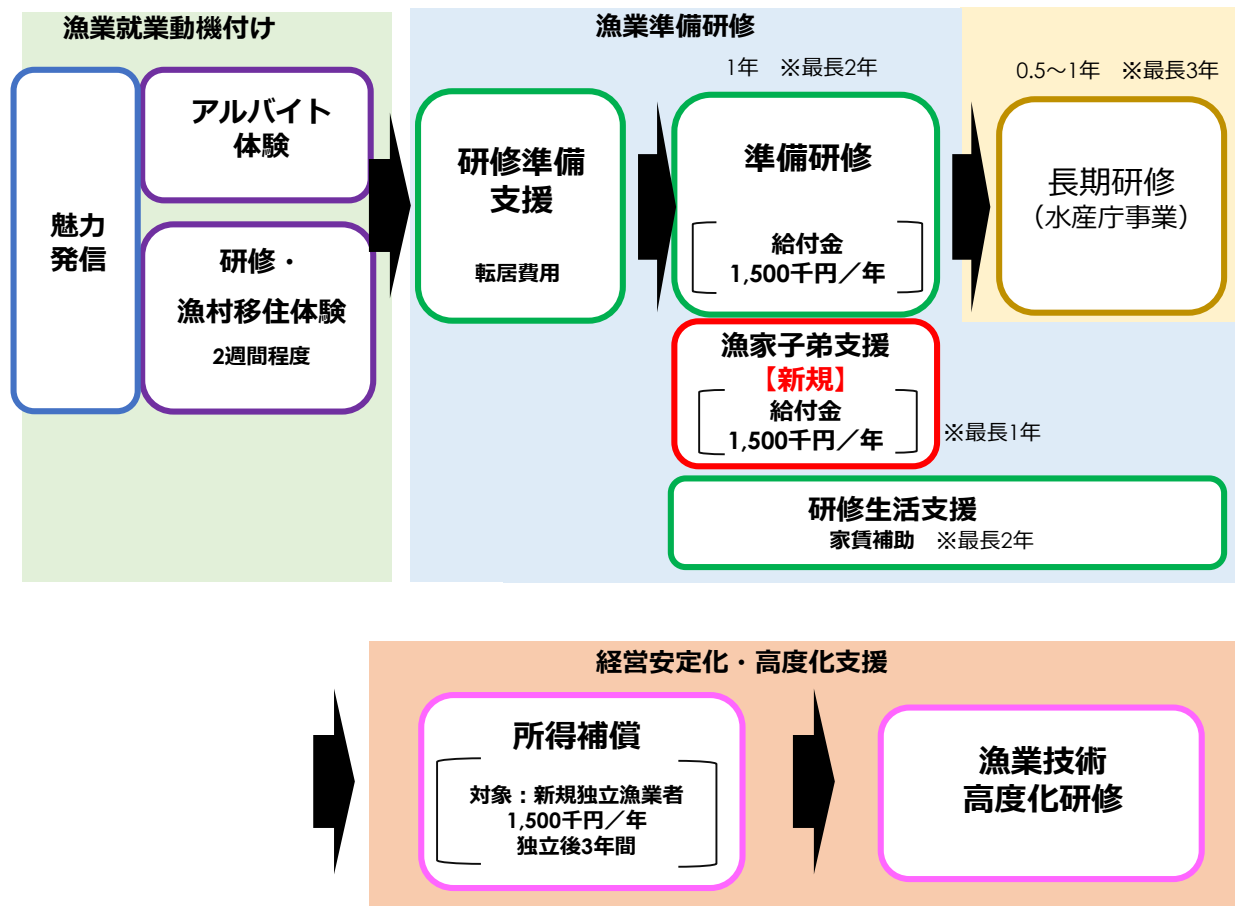
- 間伐・再造林の促進に向けた、耐用年数（5年）を経過した高性能林業機械のヘッド更新への支援 **【新規】**
- 施業面積の大規模化や間伐材の木材製品への利用など、効率的で炭素固定につながる搬出間伐等への支援 **【新規】**
- 再造林の低コスト化に向けた、伐採から植栽までの一貫作業と低密度植栽への支援 **【新規】**



## 水産業の成長産業化と漁業人材の育成



○新規漁業就業者20名の確保に向けた、就業の動機付けから  
就業希望者や新規独立漁業者への発展段階に応じた支援 **【拡充】**



オンラインセミナー



準備研修

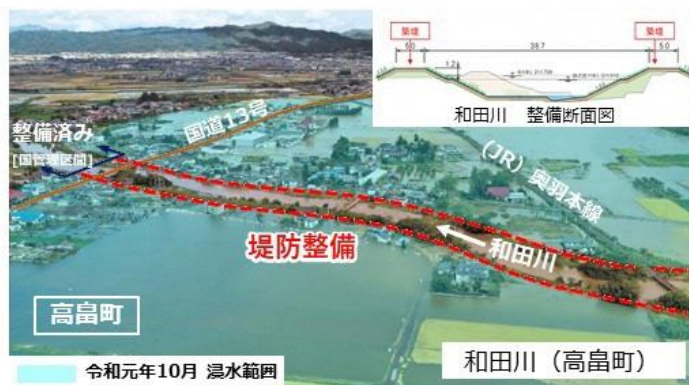
# 5 やまがた強靱化

## 流域治水などハード・ソフト両面における防災力の強化



### ○令和2年7月豪雨等を踏まえた最上川等の治水対策の推進

- ・近年の洪水で浸水被害が発生した河川や、沿川に住宅地が多く浸水被害が想定される河川における、河道掘削や堤防整備等の推進



(写真提供：山形新聞社)



(写真提供：山形河川国道事務所)

### ○河川整備と一体的に行う持続可能な流下能力の向上 **【拡充】**

- ・堆積土砂及び支障木の撤去
- ・上流からの土砂流出による再堆積を抑制するための床止めの設置

#### 河川流下能力向上対策の効果事例



(対策前)



(対策後)

## 地方分散等を見据えた交通ネットワークの整備や利活用の促進、新たな交通需要の創出

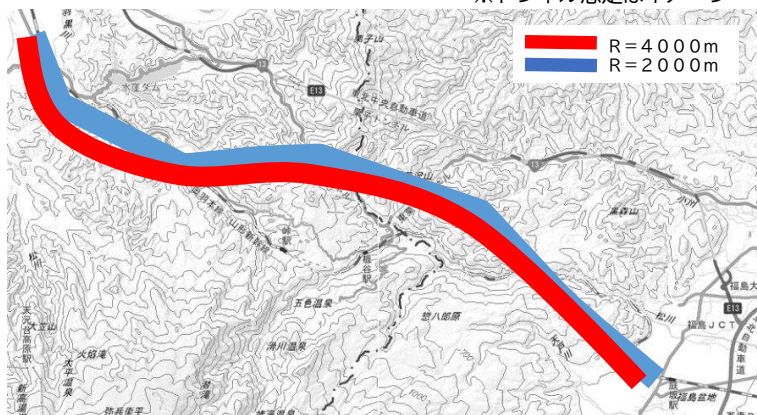


### ○奥羽新幹線を見据えた山形新幹線「米沢トンネル（仮称）」の事業化の推進 【拡充】

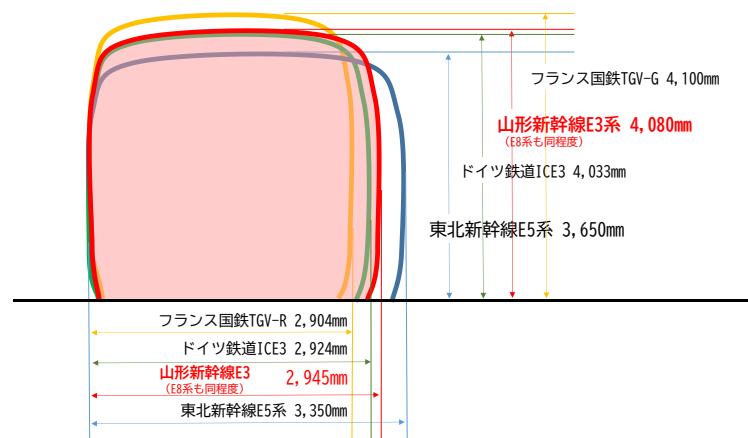
- ・機運醸成や政府等への要望活動、山形新幹線等の利用拡大や沿線活性化の取組みの実施
- ・「米沢トンネル（仮称）」の具体的なルート検討を進めるためのJR東日本との共同調査の実施

#### <トンネル想定ルート>

※トンネル想定はイメージ

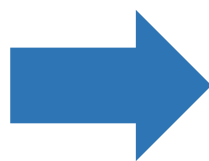


#### <車両サイズ>



#### <新幹線に関する法律等の規定>

- ①主たる区間を時速200km/h以上の高速度で走行できる幹線鉄道
- ②高速化のための線路幅の広い標準軌 (軌間1,435mm)
- ③できる限り直線的な線形 (最小曲線半径4,000m)



- ①現行E3系・新型E8系ともに時速200km/h以上の高速度で走行可能
- ②山形新幹線は、開業当時より全区間で標準軌
- ③JR東日本から今回調査対象として提示された福島～米沢間のトンネルの線形はR=4,000m

# [やまがた強靱化]

## ○トンネル効果を 県内全域に波及



### 庄内地域

- ①羽越本線⇒陸羽西線  
⇒新庄駅の連結性を  
活かした庄内浜の海  
産物や果物等の荷物  
輸送で地域活性化
- ②新幹線・在来線・  
航空のフル活用で、  
庄内浜釣りケーショ  
ンや慶応先端研との  
連携でイノベーション  
環境を整備

### 最上地域

- ①新庄駅を最上地方の玄関口  
として、地域の観光資源を  
掘り起こし
- ②地元の農林水産物の荷物輸  
送やワーケーションの実施  
による地域活性化

### 村山地域

- ①J R山形駅をいわば「山形中央駅」として  
新幹線の人流を全县に波及
- ②山形連携中枢都市圏55万人でやまがたの  
新しい消費の喚起、スタートアップ育成を  
強化

### 置賜地域

- ①製造業・大学発先端技術と  
首都圏のビジネスとの新結合
- ②フラワー長井線との連結性による  
沿線活性化



7/25-26  
飛島での釣りケーション

10/8  
庄内北前ガニ輸送



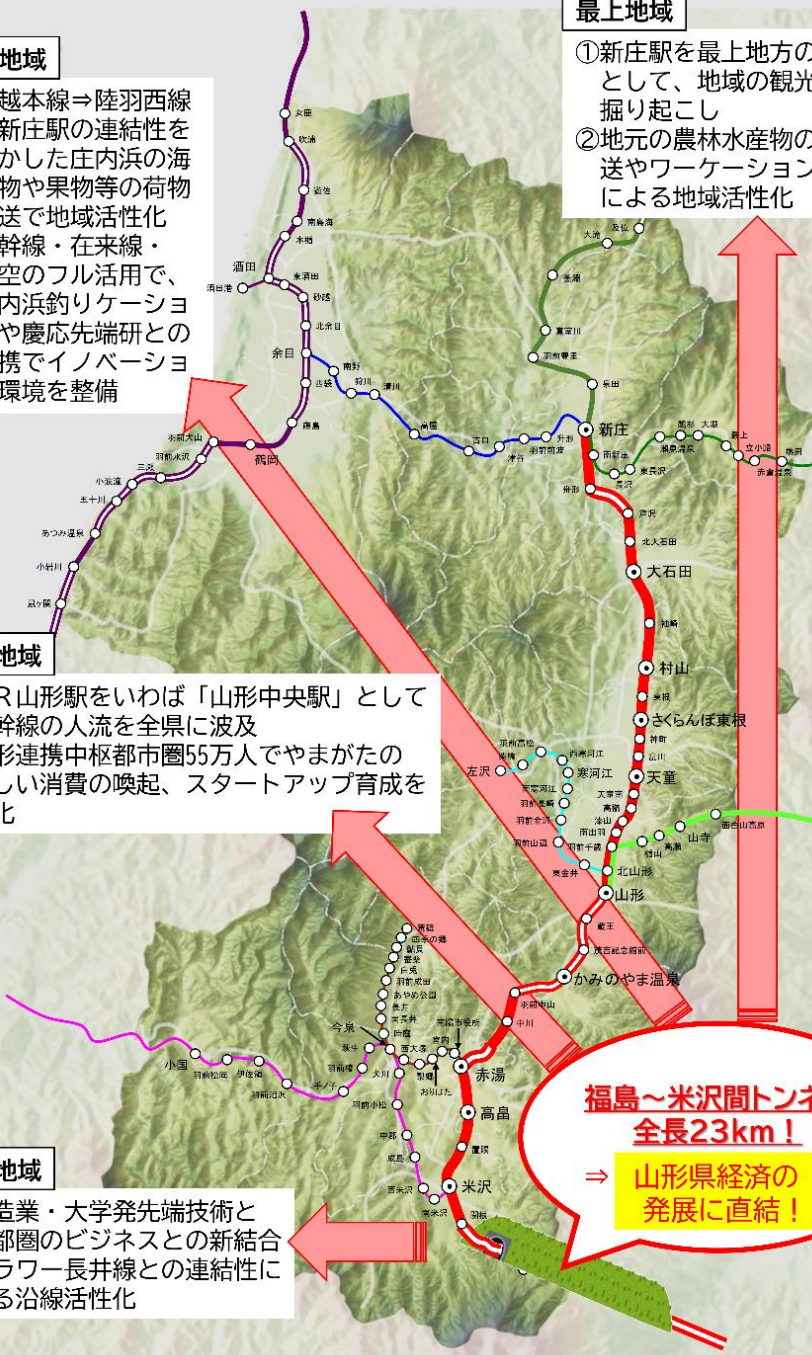
山形・庄内で楽しむ  
ワーケーションの釣り。



11/27 置賜3市5町の物産の輸送



米沢駅



10/1 舟形町の  
鮎の輸送

9/21-22 肘折温泉での  
釣りケーション

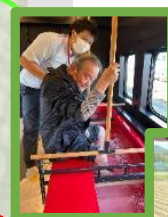
## スタートアップステーション



11/18 オープン!



12/3  
やまがたワーケーション新幹線



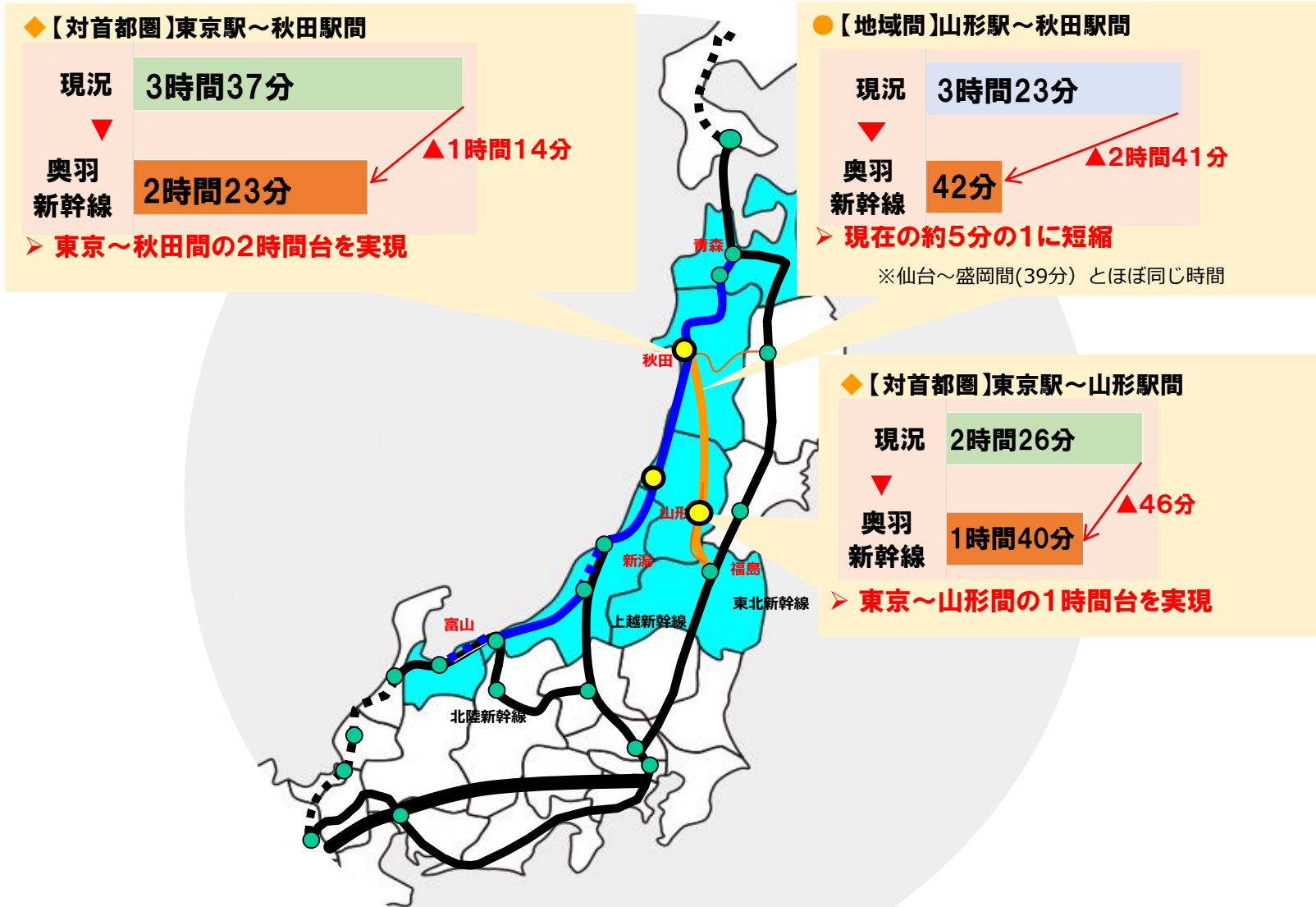
10/13-27 ユニバーサル新幹線

**福島～米沢間トンネル  
全長23km!**  
⇒ **山形県経済の  
発展に直結!**



山形新幹線つばさ

## ○フル規格新幹線を見据えたトンネル整備



出典：「羽越・奥羽新幹線関係6県合同プロジェクトチーム」調査結果

◆新幹線の正式なルートや停車駅については、整備計画への格上げ後、政府等による調査・議論を踏まえ決定

➢ 本調査で設定した条件は、需要予測及び費用便益分析を行うための仮定の条件であり位置の特定等を意図するものではない。

## ○暮らしと産業を支える道路ネットワークの整備促進

- ・生活圏間・都市間ネットワーク及び生活幹線道路の整備等
- ・高速道路等のインターチェンジに接続するアクセス道路の整備



①国道344号（安田バイパス）



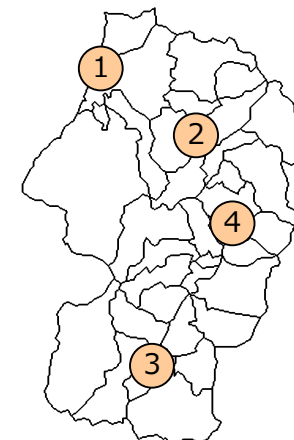
②国道458号（本合海バイパス）



③国道287号（米沢長井道路）



④東北中央自動車道・(一)村山大石田線（村山名取IC）



## ○通学時の児童生徒を交通事故から守るための県管理道路の交通安全対策の推進

- ・学校、教育委員会、警察、道路管理者の連携による通学路の合同点検の実施に基づく県管理道路における歩道設置、交差点改良、ガードレールの設置などハード対策の実施



上山市南小学校学区における緊急安全点検の実施状況（R3.7.6）



歩道の整備状況 一般県道 長岡中山線[天童市]



## 地域公共交通の利便性向上



○地域連携 I Cカード「cherica (チェリカ)」  
を活用した県内公共交通の利用促進

○鉄道駅のバリアフリー化の促進 **【新規】**

- ・ J R 東日本が行う北山形駅のエレベーターの  
設置や障がい者対応トイレの改修への支援





## カーボンニュートラルの実現に向けた取組みの推進



### ○「ゼロカーボンやまがた2050」実現に向けた県民運動等の推進 **【新規】**

・ロゴマーク制作、標語・ポスターコンテスト等普及啓発の実施

- ・高断熱・高気密住宅+再エネ設備パッケージ補助
- ・県公用車へのEV・PHVの計画的な導入

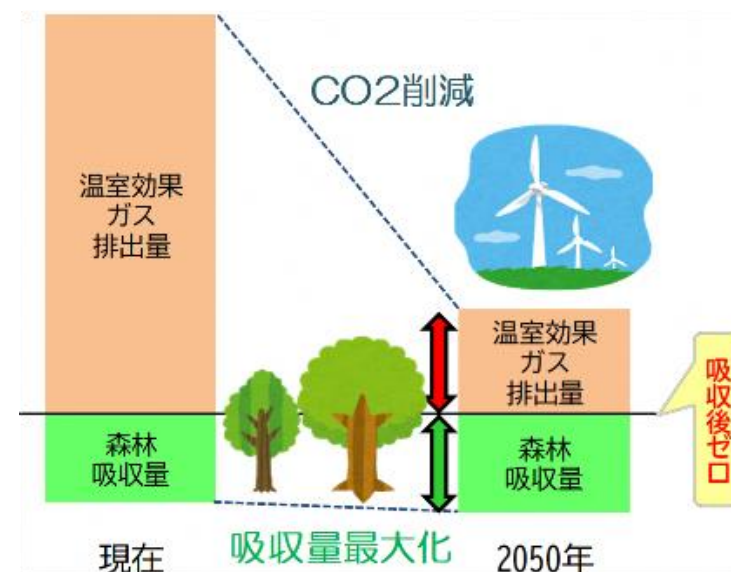
### ○洋上風力発電の導入に向けた協議の推進

- ・遊佐町沖における法定協議会への対応
- ・酒田市沖における地元との調整や漁業協調策等の研究・検討

### ○酒田港の基地港湾指定に向けた調査検討

- ・港湾計画変更に必要な調査・検討

カーボンニュートラルの実現（イメージ）



洋上風力発電設備の建設イメージ



## 自然環境の保全と活用

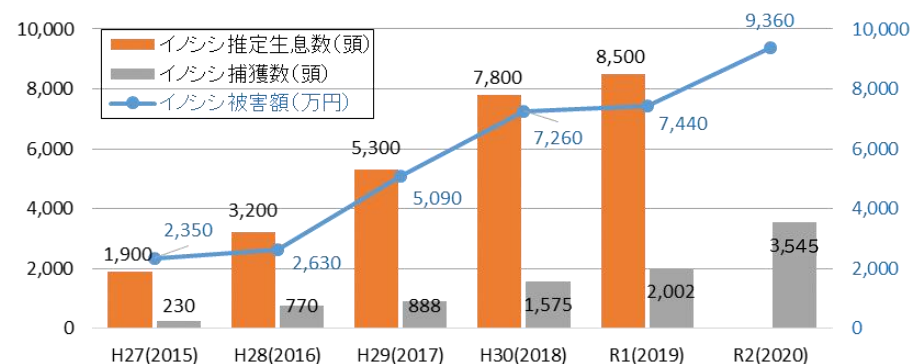


### ○有害鳥獣被害を防止するための総合対策の強化

- ・農作物を守る侵入防止柵の設置支援
- ・ドローン撮影による集落環境点検及び生息状況調査の実施



イノシシによる農作物被害額等の推移



### ○「山の日」全国大会の開催・運営

- ・山形らしい魅力ある食と文化のおもてなしの提供
- ・県内の山、自然、温泉、森林等の魅力を発信する展示や体験イベントの実施



夏の蔵王：熊野岳



いろは沼



山を想い、山を愛し、山と生きる。  
～樹氷輝く蔵王のやまがたから、未来へ～



# 行財政改革の取組み



# 行財政改革の必要性

## 本県を取り巻く状況

### 社会経済環境の変化

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のリスク
- 少子高齢化の進行による人口減少の加速化
- 価値観・暮らし方の多様化（働き方改革の提唱）
- グローバル化や技術革新の進展
- 自然災害の頻発化・激甚化

### 財政状況の見通し

社会保障関係経費の自然増等により、今後も厳しい状況

行政課題に的確に対応し、必要な行政サービスを効果的・効率的に提供できるよう、限りある行財政資源を選択と集中により有効活用していく必要

行財政運営の全分野について  
不断の見直しを計画的に行っていく

# 職員数と人件費の削減

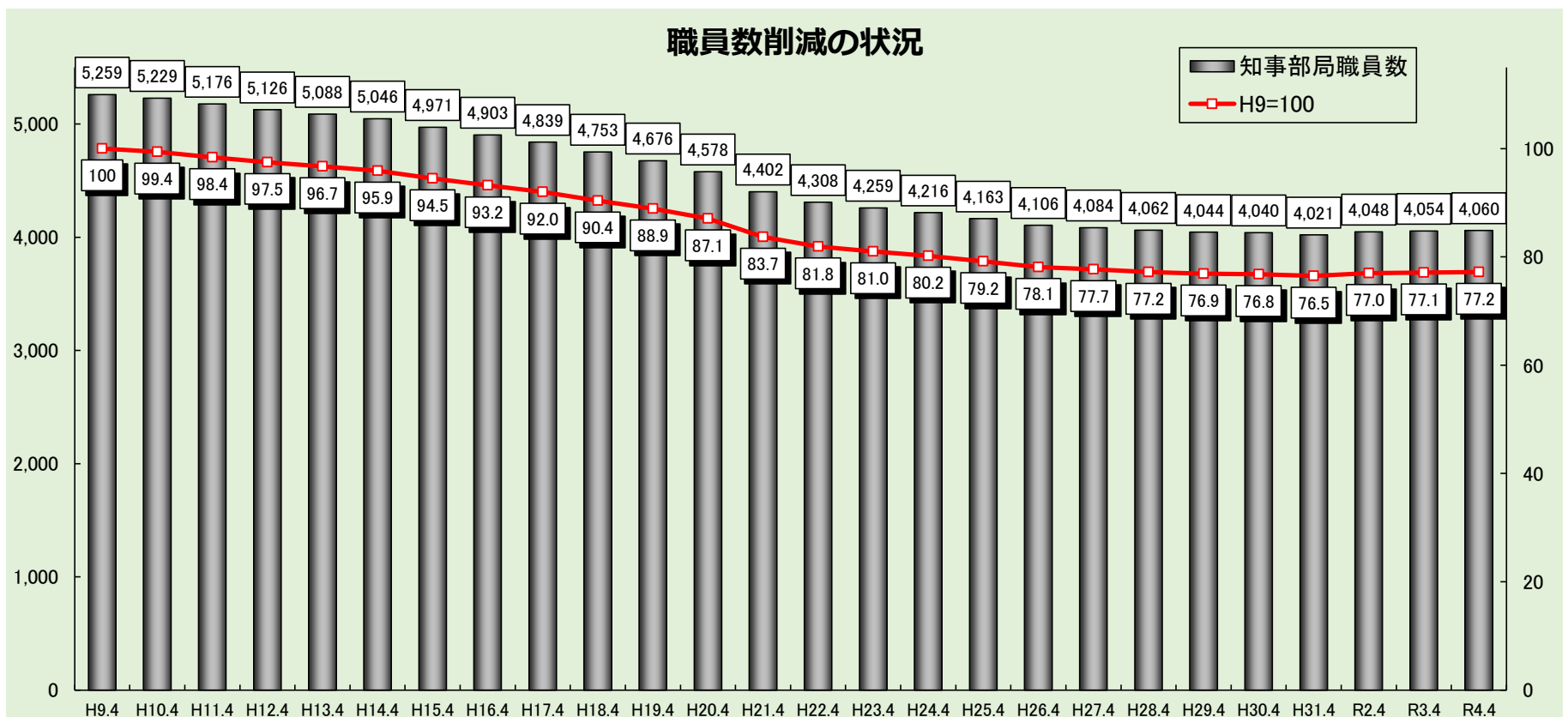
## ◇行革プラン等に基づく職員数の削減

H9～R4までの25年間の累計で、 ▲1,199人 (▲22.8%)

## ◇職員数削減と給与等見直しによる人件費の削減 ※知事部局職員給

H13 339億円 ⇒ R4 278億円〔▲61億円 (▲18.0%)〕

H20 291億円 ⇒ R4 278億円〔▲13億円 (▲4.5%)〕



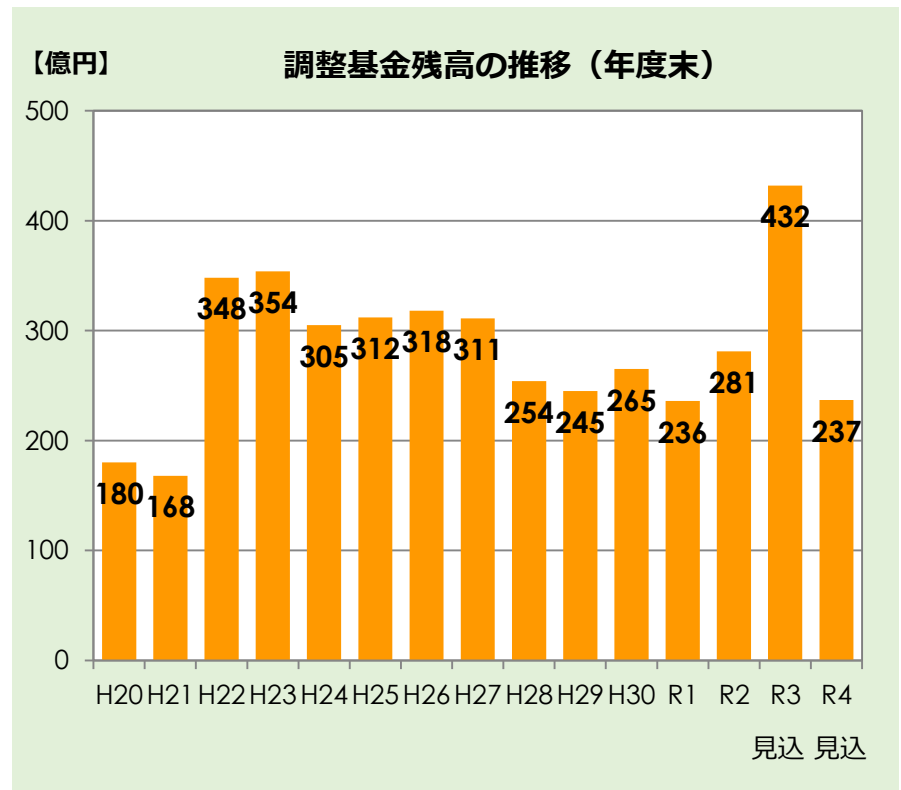
# 財政健全化に向けた取組み

## 行革プランにおける目標

臨時財政対策債及び補正予算債等並びに災害復旧事業債を除いた県債残高の減少

H15末 9,020億円（ピーク時） ⇒ R4末見込 6,502億円〔2,518億円削減見込〕  
 H20末 8,409億円 ⇒ R4末見込 6,502億円〔1,907億円削減見込〕

- ◇事務事業の見直し・改善による徹底した歳出の見直し  
 〔R 3 → R 4 : 31.6億円削減（一般財源ベース）〕  
 ※人件費除き
- ◇災害の発生などに備え、一定程度の調整基金残高を確保
- ◇将来の税収増につなげるため、ウィズコロナ・ポストコロナに向けた施策を推進



**人と自然がいきいきと調和し、  
真の豊かさと幸せを実感できる山形** を実現！

---

